

# 高校の吹奏楽部に迫れ！



「宝島」を練習する吹奏楽部

ホールに足を踏み入れると体の芯が震えるような迫力ある演奏が鳴り響く。ここ札幌日本大学高等学校の吹奏楽部は10月に3年生が引退し、新体制となつて

1ヶ月が経とうとしてい  
る。部長の小林さんは新体制に切り替わったことについて、「先輩がいない分、演奏に穴が空いたようです。なので、演奏面では一から（自分たちの）サウンドを作っている段階です」と話す。また部長という立場からは「悲観的になることをやめ）自分がみんなを引っ張っていく」と決意を語り、活動に臨んでいる。どんな吹奏楽部にしたいか問うと、小林さんは「『やらされている』のではなくて、自分たちが『やりたいからやる！』という部活にしたい。支えてくれている

# 日大新聞

11月29日  
土曜日

記念号外



部員 = 細川陽向さん、部長 = 小林泰樹さん  
共に2年

ことに対する感謝の気持ち  
を忘れず思い持って活動し  
たい。」と語った。部員の  
細川さんは「吹奏楽部の絆  
を深め、本当の思いを持つ  
て、熱を持って取り組みた  
いです。またそれが伝わる  
ような演奏を届けたいで  
す。」と、熱い抱負を述べた。

（渡邊心温）